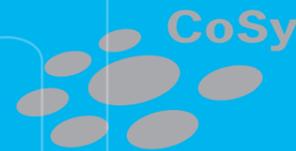


アプリケーションに 最適なプロセッサを開発しよう



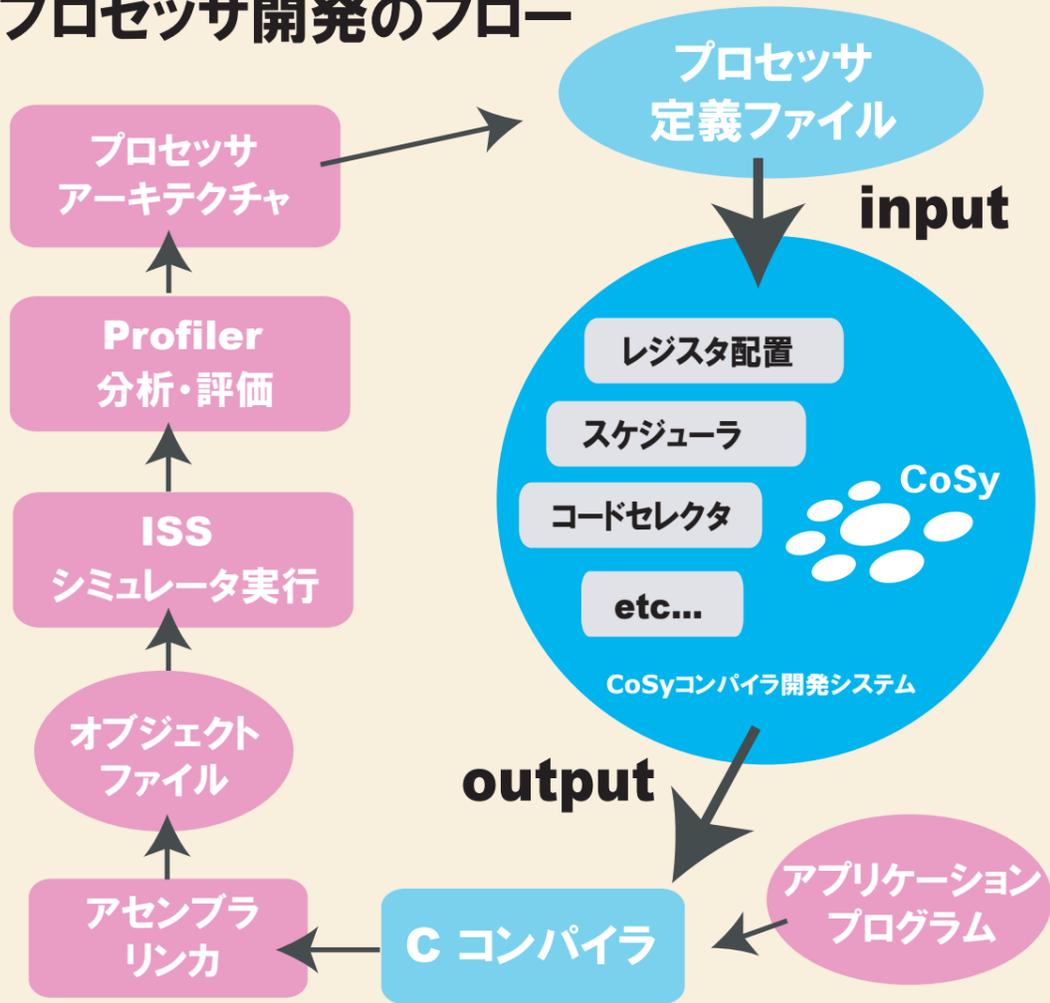
アプリケーションに最適化されたプロセッサの開発が必要です

昨今の組込み開発では汎用プロセッサが多用されてきましたが、最近ではシステムで採用するプロセッサアーキテクチャは実行するアプリケーションを考慮の上、性能、コスト、消費電力面で最適化する必要があります。汎用プロセッサの開発環境は大変充実していますが、アプリケーションに特化したプロセッサとなると個別に開発環境、特にコンパイラを用意するのは非常に困難です。

CoSyコンパイラ開発システムを用いれば、アプリケーションに最適化されたプロセッサのコンパイラを迅速に開発することが可能です。

CoSy[®]があればプロセッサの試作を作る必要がありません

プロセッサ開発のフロー



STEP1

プロセッサアーキテクチャをプロセッサ定義ファイルとして記述します。

STEP2

CoSyコンパイラ開発システムを使用してCコンパイラを自動生成します。

STEP3

アプリケーションプログラムをコンパイル、アセンブル、リンクしてオブジェクトを生成します。

STEP4

ISS (Instruction Set Simulator) を用いてアプリケーションプログラムを実行します。

STEP5

プロファイラにより結果を評価・分析します。

STEP6

評価・分析結果をもとにプロセッサアーキテクチャを検討・改良します。

HW設計ツールとの連携によるHW/SW協調設計の実施

- ・ LisaTek、ASIP Meister等のHW設計ツールとの連携によりHW/SW協調設計が可能となります。
- ・ HW設計ツールによりHWの設計が自動化されます。

* LisaTekは CoWare Inc.の商標です。

* ASIP Meisterは大阪大学今井研究室および半導体理工学研究センター(STARC)が共同開発したツールです。

LisaTek, ASIP MeisterのHW定義ファイルをCoSy[®]の入力ファイルとすることにより、コンパイラが自動生成されます。



CoSy compiler development system

CoSy is an international trademark of ACE Associated Computer Experts bv.

